

審議の進め方について

段 階	内 容
I C S（コミュニティ・スクール）、地域学校協働活動についての理解を深め、京田辺市の教育の現状把握【R 8】	・現状についての意見交換 ・制度の理解 ・国・府の動向を確認 ・京田辺市の状況を把握
II C Sを京田辺市に導入する目的の整理【R 8】	・学校や地域連携の課題を重点化 ・京田辺市でのC S導入の目的、何を実現したいのか
III C Sの制度設計の検討【R 8～9】	・設置単位はどうあるべきか ・委員はどのような構成や要件等とすべきか ・どのようなことを協議してもらうのか ・C Sの取組をどう住民に共有させていくのか ・学校支援や連携の取組はどうするのか ・学校評価との連動はどうするのか ・教育委員会の支援（研修、広報、予算等）はどうあるべきか
IV C Sと地域学校協働活動との推進の検討【R 8～9】	・地域とともにある学校、C Sとの一体的推進とはどのようなことか ・地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）について ・地域人材を活用した教育活動について
試行【R 9】	・試行 ・試行結果を整理
V 答申案作成【R 9】	・重点事項を整理 ・答申作成

京田辺市学校教育審議会として京田辺市教育委員会へ答申